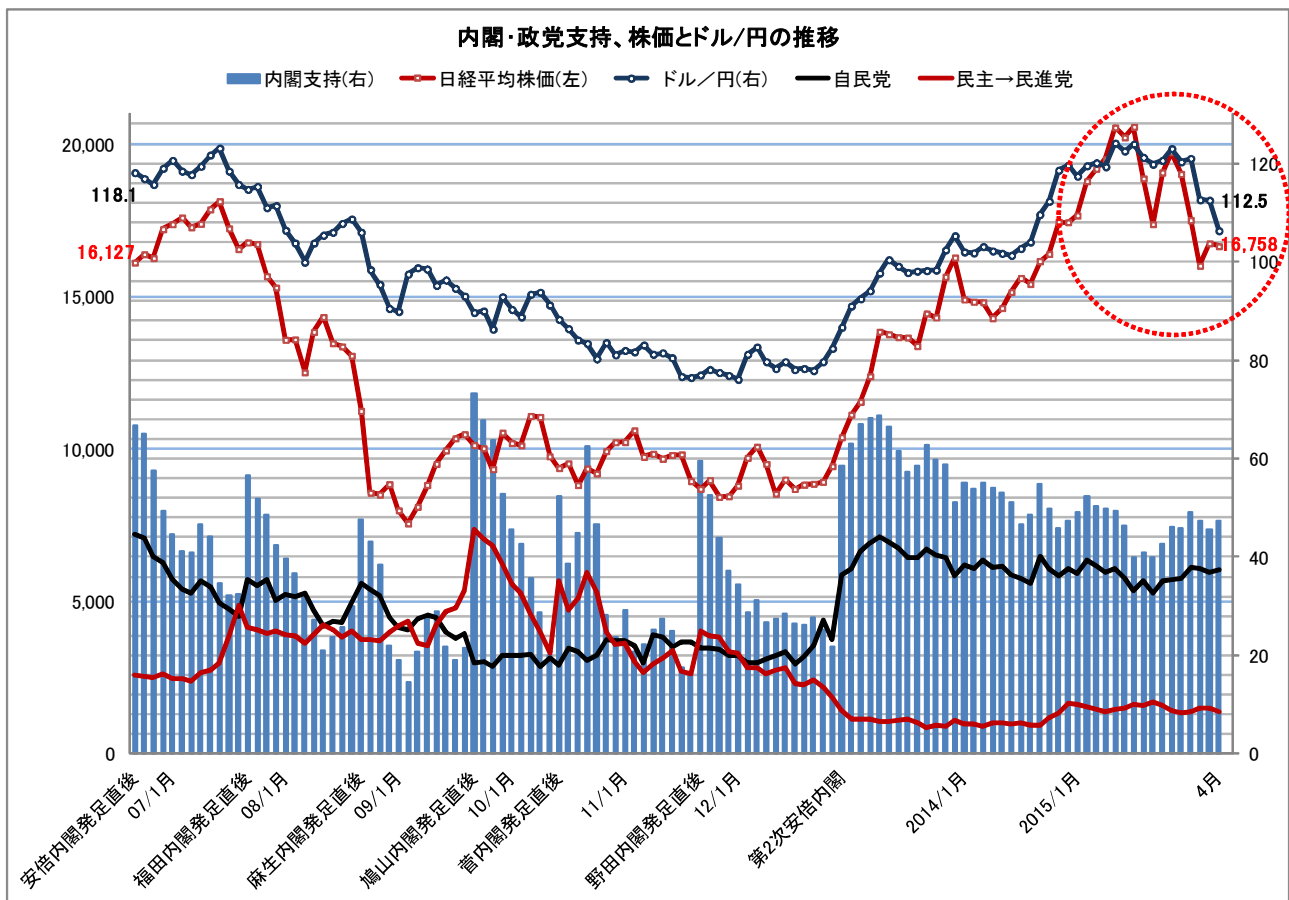


直近の世論調査から－2016. 5. 17(民進党への期待値－支持率も比例代表も減)

1. 安倍内閣の支持率は47.4%に回復、民進党の支持率は8.6%と低迷



①安倍内閣の支持率は、11社平均で47.4%（不支持は37.9%）で前月比1.7ポイント増（同0.4ポイント減）となった。甘利大臣辞任、宮崎議員辞職問題以降、2月、3月と支持率は下がったものの回復することとなった。4月下旬、日銀金融政策決定会合で「現状維持」を決めたことから円相場は急激な「円高ドル安」が進み、株安傾向となっている。

②自民党の支持率も内閣支持率と同様の傾向であり、調査メディアにより数字の開きは大きいものの、4月の支持率は37.5%（前月比0.6ポイント増）となっている。

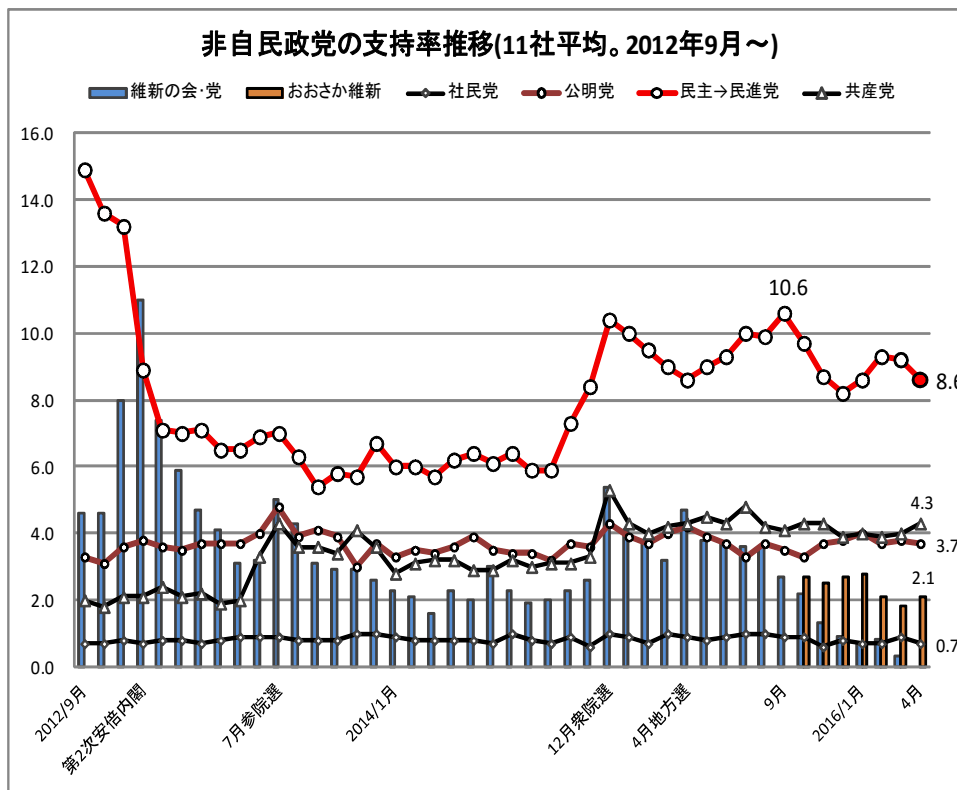
③一方で、3月27日に結党された民進党は、新党結成の効果が期待されてきたものの、4月の支持率は8.6%にとどまり（前月比0.6減）、新党結成前の調査「民主9.2%＋維新0.4%」を下回る状況だ。国会における勢力は一定拡大したものの、支持率は低迷している。その他の政党は、公明党3.7%（前月

政党支持率									
4月	自民	民進	公明	共産	社民	お維新	生活	心	支持なし
日経5.1	46	11	4	5	0	3	0	0	21
毎日4.19	33	8	5	4	1	2	1	0	34
読売4.4	37	6	3	4	0	2	0	0	43
朝日4.12	38	8	3	3	0	2	0	0	34
共同4.30	37.2	9.2	4.4	5.3	1.5	3.6	0.5	0.1	35.7
時事4.15	23.9	4.2	3.1	1.4	0.8	0.8	0.2	0.2	63.6
NHK4.11	34.9	9.1	4.4	4.8	0.5	1.4			33.1
JNN4.3	36.0	7.7	3.3	4.2	0.7	1.4	0.1	0.0	43.2
ANN4.25	46.5	14.0	4.9	5.6	0.6	2.3	0.3	0.0	25.2
FNN4.25	39.0	7.3	3.8	5.2	1.5	4.1	0.5	0.2	36.3
NNN4.18	41.1	9.6	2.3	5.2	1.0	0.8	0.0	0.3	35.4
平均	37.5	8.6	3.7	4.3	0.7	2.1	0.3	0.1	36.8

の支持率は8.6%にとどまり（前月比0.6減）、新党結成前の調査「民主9.2%＋維新0.4%」を下回る状況だ。国会における勢力は一定拡大したものの、支持率は低迷している。その他の政党は、公明党3.7%（前月

比 0.1 減)、共産党 4.3 % (同 0.3 増)、社民党 0.7 % (同 0.2 減)、おおさか維新 2.1 % (同 0.3 増) などである。

2. 民進党結成後の評価は厳しく、衆参ダブル選挙の可能性は依然として存在



民主・維新の新党・民進党に		
	期待する	期待しない
読売4.4	31	60
JNN4.3	23	69
朝日4.12	32	58
平均	28.7	62.3
民進党と共産党の選挙協力を		
	評価する	しない
NHK4.11	38	54
安倍首相の経済政策を評価するか		
	評価する	評価しない
読売4.4	39	49
NHK4.11	47	47
朝日4.12	51	46
平均	45.7	47.3
景気の回復感		
	感じる	感じない
読売4.4	18	77
アベノミクスを		
	期待・賛成	期待しない
時事4.15	37.5	50.9
毎日4.19	33	54
日経5.1	36	53
平均	35.5	52.6
参院選では自公過半数維持に		
	賛成	反対
読売4.4	48	41
FNN4.25	55.4	38.6
平均	51.7	39.8
参院選での野党候補統一		
	賛成	反対
読売4.4	45	39
共同4.30	52.6	39.1
平均	48.8	39.1
衆参ダブル選挙に		
	賛成	反対
読売4.4	46	38
JNN4.3	40	41
朝日4.12	39	30
ANN4.25	43	33
共同4.30	44.5	45.1
日経5.1	41	43
平均	42.3	38.4

① 民主と維新の新党・民進党に対する評価は「期待する」は 28.7 % あるものの、結成前の 2 月 (24.1 %)、3 月 (27.5 %) から大きく変化はしていない。共産党との選挙協力に対しても 5 割以上は「評価しない」と厳しい状況ではある。

② 野党の支持率が高まらない一方で、安倍政権の経済政策、アベノミクスや景気回復の実感は得られていないものの、参院選に関しては自公政権の過半数維持は「賛成」が 51.7%と安定志向は強い。

③ 衆参ダブル選挙に対しては「賛成」42.3 %、「反対」38.4 %となっており、消費税増税の先送りや憲法改正を目論む安倍政権には好材料と言える。4 月 14 日に発生した「熊本地震」は甚大な被害であり、被災地では長期的な避難生活が見込まれるため、「選挙どころではない」という風潮は強くなるのだろう。しかし、今月 26、27 日の伊勢志摩サミットを機に一気呵成に政局を作り上げることも考えられる。

3. 4.24衆院5区補欠選挙結果から

① 4 月 24 日、衆院 5 区補欠選挙は、野党統一候補の「池田まき」氏が新人同士の対決で善戦したものの、12,325 票差 (前回 4,896 票) で惜敗する結果となった。

2014 年 12 月の衆院選と比較すると、投票結果は、投票率は 5 区全体で△ 0.8 %の 57.63%だ

2014.12.14																				
確定投票率	58.43%																			
得票率:勝鈴	49.05%																			
市区町村名	投票率	当日有権者	投票者数	無効投票数	有効投票数	勝部・鈴木合計		町村信孝												
						民主・共産		自由民主党												
札幌市厚別区	59.36%	108,442	64,370	2,209	62,161	33,994	54.69%	28,167	45.31%											
江別市	58.78%	99,644	58,566	1,448	57,118	31,034	54.33%	26,084	45.67%											
千歳市	57.14%	76,501	43,716	1,562	42,154	14,818	35.15%	27,336	64.85%											
恵庭市	60.30%	55,744	33,611	1,159	32,452	12,963	39.95%	19,489	60.05%											
北広島市	59.68%	49,196	29,360	911	28,449	15,573	54.74%	12,876	45.26%											
石狩市	53.75%	48,947	26,308	867	25,441	13,441	52.83%	12,000	47.17%											
市区計	58.37%	438,474	255,931	8,156	247,775	121,823	49.17%	125,952	50.83%											
当別町	58.87%	14,638	8,618	306	8,312	3,899	46.91%	4,413	53.09%											
新篠津村	66.00%	2,809	1,854	49	1,805	776	42.99%	1,029	57.01%											
石狩計	60.02%	17,447	10,472	355	10,117	4,675	46.21%	5,442	53.79%											
第5区 合計	58.43%	455,921	266,403	8,511	257,892	126,498	49.05%	131,394	50.95%											

2016.4.24																				
確定投票率	57.63%																			
得票率:池田	47.62%																			
市区町村名	投票率	当日有権者	投票者数	無効投票数	有効投票数	池田まき		和田義明												
						無所属		自由民主党												
札幌市厚別区	58.64%	108,206	63,455	729	62,726	33,434	53.30%	29,292	46.70%											
江別市	59.42%	99,271	58,989	641	58,348	29,687	50.88%	28,661	49.12%											
千歳市	52.70%	77,008	40,582	552	40,030	14,439	36.07%	25,591	63.93%											
恵庭市	56.69%	56,016	32,877	368	32,509	13,062	40.18%	19,447	59.82%											
北広島市	59.17%	48,930	28,952	333	28,619	15,200	53.11%	13,419	46.89%											
石狩市	54.46%	48,643	26,491	255	26,236	13,133	50.06%	13,103	49.94%											
市区計	57.38%	438,074	251,346	2,878	248,468	118,955	47.88%	129,513	52.12%											
当別町	62.73%	14,416	9,043	118	8,925	3,902	43.72%	5,023	56.28%											
新篠津村	71.61%	2,772	1,985	19	1,966	660	33.57%	1,306	66.43%											
石狩計	64.16%	17,188	11,028	137	10,891	4,562	41.89%	6,329	58.11%											
第5区 合計	57.63%	455,262	262,374	3,015	259,359	123,517	47.62%	135,842	52.38%											

2013.7.21	2016.4.24								
参院選	市区町村	投票率	池田まき		和田義明				
新党大地			無所属		自由民主党				
6,269	札幌市厚	-0.72%	△ 560	-1.39%	1,125	1.39%			
5,953	江別市	0.64%	△ 1,347	-3.45%	2,577	3.45%			
3,156	千歳市	-4.44%	△ 379	0.92%	△ 1,745	-0.92%			
2,719	恵庭市	-3.61%	99	0.23%	△ 42	-0.23%			
2,957	北広島市	-0.51%	△ 373	-1.63%	543	1.63%			
2,923	石狩市	0.71%	△ 308	-2.77%	1,103	2.77%			
23,977	市区計	-0.99%	△ 2,868	-1.29%	3,561	1.29%			
1,018	当別町	3.86%	3	-3.19%	610	3.19%			
239	新篠津村	5.61%	△ 116	-9.42%	277	9.42%			
1,257	石狩計	4.14%	△ 113	-4.32%	887	4.32%			
25,234	第5区	-0.80%	△ 2,981	-1.43%	4,448	1.43%			

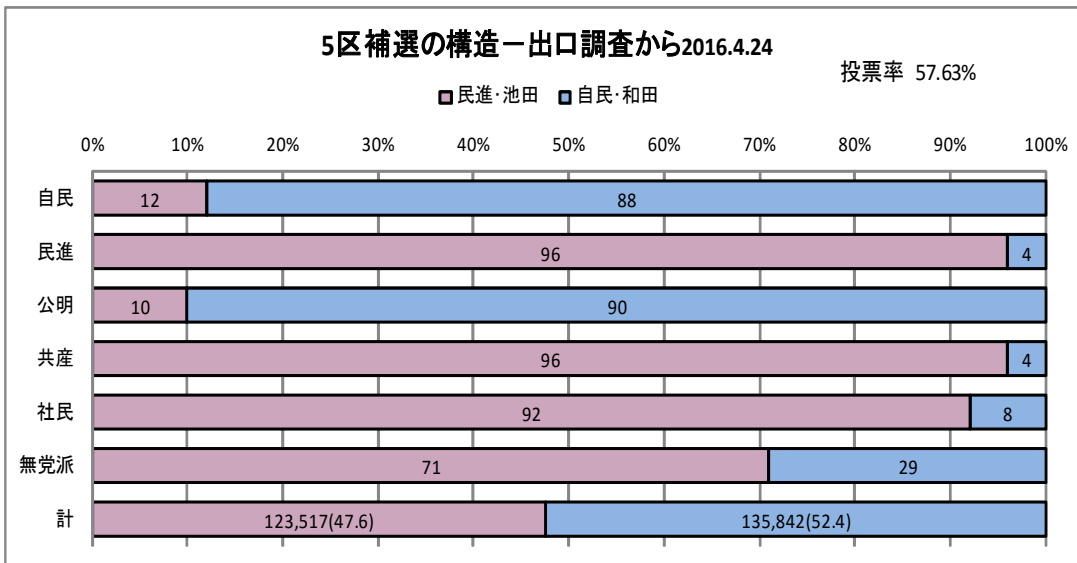
ったが、有権者数も△ 0.14 %、投票者数も△ 0.15 %。ただし無効票が△ 35 %減少したため、有効投票数は0.56 %増になっている。

②地区別の動向は、厚別区、江別、北広島、石狩は前回同様、池田氏が勝利したものの、得票率、得票数そのものは前回より減らしている。同じように与党候補も千歳、恵庭は得票率、得票数ともに減らしている。また、千歳、恵庭は

投票率そのものが前を下回っている。町村部の当別、新篠津は農業票が多いと思われ、池田氏は健闘したものの、それ以上に保守色が強く出されたと考えられる。

以上、本稿「直近の世論調査から」では、あまり立ち入った分析は避けておこう。

※「北海道世論調査会」のホームページに、『5区補選の結果と構造』など関係資料を掲載したので関心のある方は参考にされたい。



4. 参院比例代表は？…民進党へ13.4%(▼1.2%減)。その他(熊本地震と消費税10%)

①「比例代表はどの党に？」という調査でも、民進党は「上昇するはずだ」と見ていたのだが、

参議院選挙での比例投票は ※2016年参院選前

	自民	民主	公明	共産	社民	お維新	維新	生活	心	未定
1月5社平均	37.7	11.3	4.2	5.9	0.9	5.9	1.5	0.5		27.9
2月7社平均	36.9	12.7	4.7	5.5	1.0	4.3	1.5	0.7	0.1	25.8
3月8社平均	37.7	14.6	4.4	6.0	1.1	4.0	2.0	0.6	0.5	21.9
4月7社平均	39.2	13.4	4.7	6.1	0.9	4.8		0.7	0.3	18.5

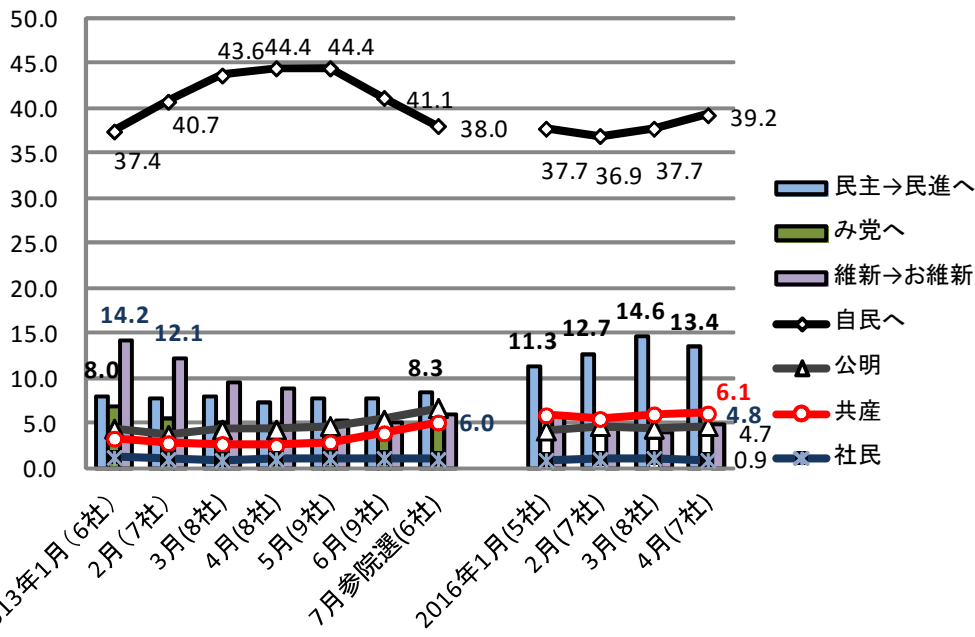
期待した傾向が出ていない。

② 4.14 熊本地震の発生前後では情勢は変化したと思われるが、

5.1 日経調査では「原発再稼働反対」が 61 % と大きく跳ね上がった。震災の影響を受ける可能性のある川内、伊方に関しても運転継続・再開に対する賛成は 3 割を下回り、依然原発の再稼働に対しては世論は厳しい反応を見せている。

② 消費税の引き上げに関しても大きな変化で

参院選で比例代表はどの党に？



原発の再稼働に		消費税10%の来年4月導入に(賛否or延期)	
賛成	反対	賛成・予定通	反対・延期
日経5.1	29	61	29
NHK4.11	18	43	59
※どちらとも 33		時事4.15	28.9
熊本地震—川内原発の運転継続に		NNN4.18	36.0
賛成	反対	毎日4.19	31
ANN4.25	29	55	59
熊本地震—伊方原発の運転再開		ANN4.25	26
賛成	反対	共同4.30	28.6
ANN4.25	29	56	66.9
		日経5.1	29
		平均	30.1
			62.6

はないものの、来年4月の引き上げに肯定的な要素はなく、「反対・延期」は 62.6 % (前月比 2.6 ポイント増) と増加している。「再延期」を政局へと目論む安倍政権の意図とは別に増税に対する抵抗感は強くなっている。

☆これまでの「直近の世論調査から」シリーズ、その他のデータをホームページに掲載しています。自由にご利用ください。
<http://yoronmeeting2013.web.fc2.com/>

(北海道世論調査会まとめ 担当 Yoshida)